

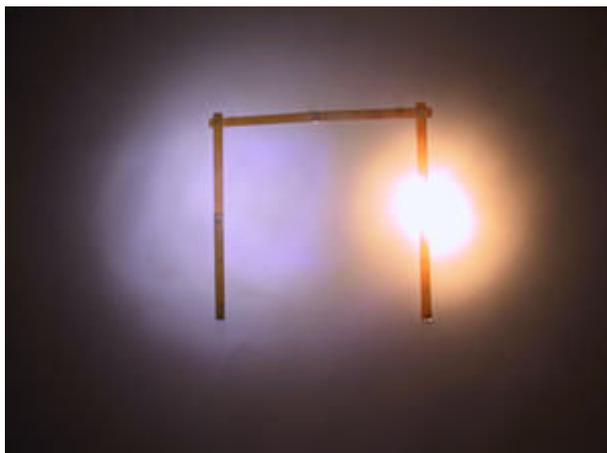
## 5E\_「LED電球」テストです

### テストの方法

壁に右下の絵のように、1mの折尺をコの字にしてセロハンテープでとめます。一边は内側で32cm位です。画像は、電球が照明していますので、壁も電球色ですが、実際の壁の色は白色に近いクリーム色です。壁の前1mに高さ1mの台を置き、懐中電灯をその上に載せ、隣に並べたカメラで撮影します。テスト中は照明は消えています。カメラは、CANON G1 F2.0 1/2秒前後です。

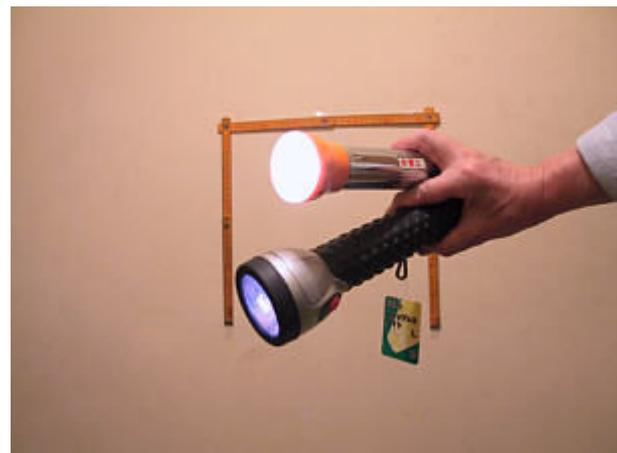


左:テストした市販の懐中電灯 右上:テストしたLED電球 上:照射した壁と折り曲げた折尺



比較の為に壁に照射

左:単一3本100円懐中電灯、LED電球3φ×4個  
右:単一2本非常用懐中電灯、電球2.5V0.5A



左の画像の懐中電灯

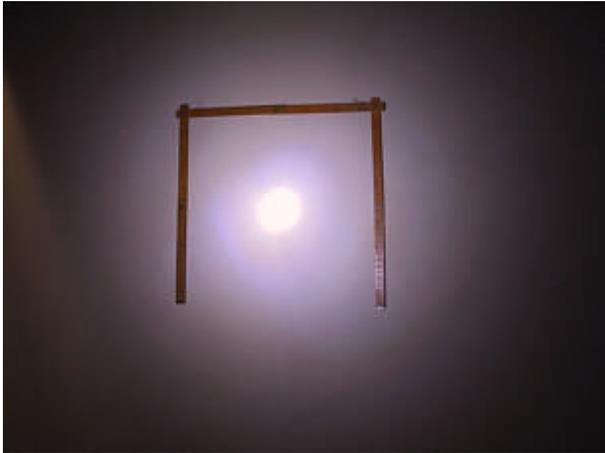
上:単一2本非常用懐中電灯、電球2.5V0.5A  
下:単一3本100円懐中電灯、LED電球3φ×4個

<http://machizukan.net/whiteled/>

## マグライト・D4



さすがに大きくて重いですね。  
60φ  
単一4本・900g



5φ1個



10φ1個



左:3φ4個

マグライトは焦点を合わせることが出来るので、どのくらいの径にするか悩みます。  
一番集光している状態で撮っています。

## 100円懐中電灯



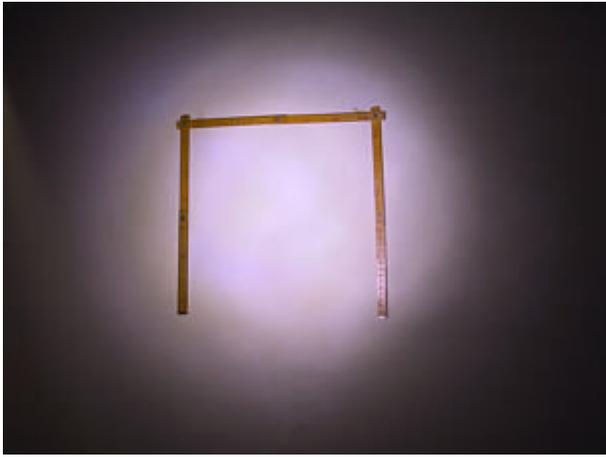
頭部が大きいです。75φ  
単一3本・500g



5φ1個



10φ1個



3φ4個



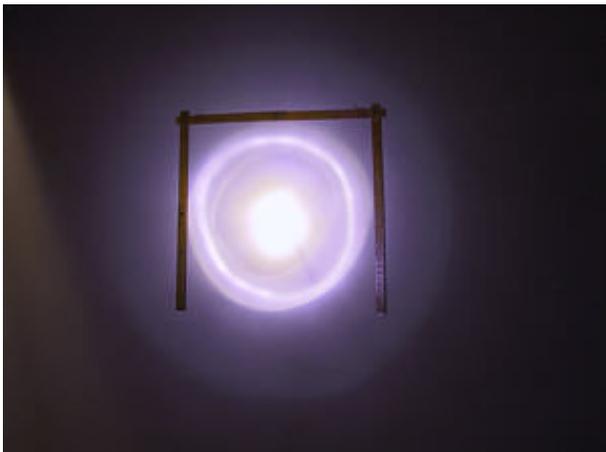
3台横に並べて比較です。距離50cm

<http://machizukan.net/whiteled/>

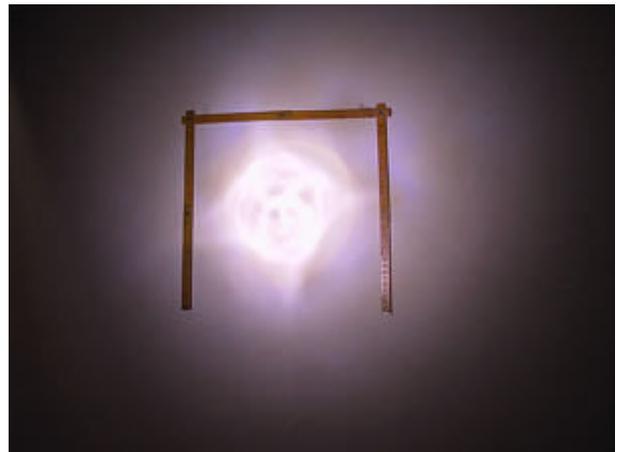
スーパー・ライト(OHM)



頭部が大きいです。100φ  
単一4本・600g



10φ1個

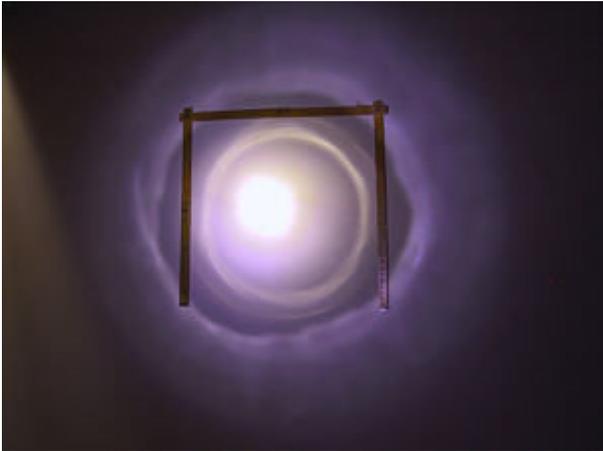


3φ4個

<http://machizukan.net/whiteled/>



防水構造です。70φ  
単三4本・250g



10φ1個



3φ4個。うまく集光しません



適当な大きさです



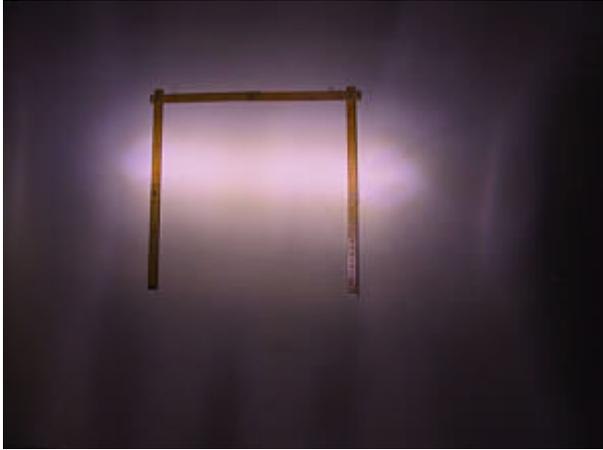
50cm。右は100円懐中電灯に単三4本のもの

<http://machizukan.net/whiteled/>

## 自転車用・100円ライト



頭部楕円構造です。40×60×120(長)  
単三4本・170g



10φ1個

自転車用のライトにLEDをいれると、前方の地面を明るく照らすことは難しく、また、速度によっては地面のくぼきを確認出来ません。

他人に自転車の存在を知らせる、ライトです。

10φのLED電球の方が、電池が長持ちして実用的でしょう。



3φ4個。縦2個、横2列に置く。



3φ4個。電球を45度に回転した。



50cmから2台横に並べて壁に照射。



1m。正面から見る。カメラにフレアーが写った。

<http://machizukan.net/whiteled/>